

# 口腔インプラント学特論・実習・臨床実習

セミナー・実習・臨床 第1・2学年 2・2・10単位

《キーワード》 インプラント、検査、治療計画、上部構造、メンテナンス、オッセオインテグレーション、再生医療

《担当者名》 越智 守生 村田 勝

## 【概要】

本コースの目標は、口腔インプラント治療の実践に必要な知識と手技を講義と実習で身につけること、及び指導医の下、臨床で経験を積み、治療計画の立案からメンテナンスまでの全過程に必要な知識と技術を習得することである。

## 【学修目標】

1. 口腔インプラント治療の臨床的意義を説明できる。
2. 口腔インプラント補綴の適応症と禁忌症を説明できる。
3. オッセオインテグレーションインプラントのシステム（基本構造、埋入術式など）を説明できる。
4. 口腔インプラント成功の基準、生存率、リスク因子を説明できる。
5. 口腔インプラント治療に関連する基礎科学の知識を概説できる。
6. 口腔インプラント治療のための検査ができる。そして、検査結果を正しく分析できる。
7. 口腔インプラント治療の治療計画を立案できる。
8. 包括的な口腔インプラント治療を症例に応じて実践できる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	歯の欠損における疫学、病態、病因の講義		
2	口腔インプラント治療のための内科学と分子生物学の講義		
3	In vitro及びin vivo研究の相互補完性についての講義		
4	基礎・臨床研究論文妙読会		
5	学会発表及び論文作成についての講義		
6	症例検討会		
7	各種インプラントシステムの模型実習		
8	患者に対するインプラント補綴治療の実践（簡単なもの）		
9	口腔インプラント専門医が行う口腔インプラント治療の見学		

## 【評価方法】

出席状況、レポート、症例発表、技工ケース

## 【教科書】

授業中に指示する。

## 【参考書】

授業中に指示する。

## 【備考】

4年次までに専門医取得に必要な症例数の1/3以上を経験する。

## 【学修の準備】

学生はコースの目的を理解して、しっかりと講義などの準備をすること。